

管理職の人も

地元で勤務することも可能

「国家公務員は転居を伴う転勤がつきもの」、「関東信越国税局は管轄が広いから転勤のたびに引越ししそう」というイメージを持っていませんか？

ですが、私は結婚してから地元の県以外の署で勤務したことはありません！子育てをしながら仕事ができるよう、自宅から通勤できる範囲内の税務署で働いています。

税務の職場は、結婚や子育て、介護など個々の事情を考慮して勤務地を決めてくれるので、心配する必要はないと思います。

私も現在、子の送迎があることから配慮してもらっていますが、そのような職員は私以外にもたくさんいます。将来の出産や子育てを考えて心配している人は安心してください！女性にとって働きやすい環境が、税務の職場には用意されています。



女性でも昇進可能

女性だから、高卒だから・・・などの理由により、管理職になれないということはありません。現在、私は統括官という管理職の立場です。

子育てを優先するため一般職員として働いていましたが、子供が大きくなってきたことや、今までの経験を生かして事務の運営に携わりたいと考え、管理職を希望しました。

これからも管理職として、自身の経験を後輩に伝えていくこと、そして、若手職員の育成に全力で取り組んでいきたいと考えています。

【心に秘めていること】♪以前の上司からの言葉♪

「今は子育てをする時。そういうものは回るもの。子育て等が落ち着いたら、今周りにフォローしてもらっている分を今度はフォローしてあげればいい」



何気ない会話などコミュニケーションを取ることで体調の変化などに気付けるよう心掛けています！

